

## 何が真理か

2014年8月29日 アシェル・イントレーター

現在の世界で、いわゆる「真理」と呼ばれるものの衝突が起こっています。イエシュアがピラトの前に立ち、主は「自分は真理であり、真理を証しするために生まれてきた」とピラトに言いました。ピラトのイエシュアへの最後の質問は重要でした。

### ヨハネ 18:38

**真理とは何か。**

イエシュアは答えようとしませんでした。何と主は答えたいでしょうか。主は真理が人となられ、ピラトの前に立たれた方でした。主の存在そのものがピラトの質問への答えでした。しかしピラトはもっと理性的または哲学的なものを求めていました。イエシュアの真理は個人的そして倫理的なものでした。

真理は3つの源から来ました。

1. イエシュア (ヨハネ 14:6)。
2. 神の霊 (ヨハネ 14:17)
3. 神の言葉 (ヨハネ 17:17)

真理には倫理的な質があります。道理をわきまえた人は、信頼できる人です。真理は頭で認識するものではありません。それに従わなければなりません。(ローマ 2:8、ガラテヤ 3:1、5:7)。本当の真理は霊的であり、劇的な方法で私たちの人生を変える力があります。

### ヨハネ 8:32

**また真理を知るであろう、そして真理はあなた方に自由を得させるであろう。(口語訳)**

現在の世界には嘘が洪水のようにあふれています(黙示録 12:15)。ほとんどの議論の中で、真理は見当違いのように思われています(イザヤ 59:14-15)。変態的な性的関係は「自然な代替」と呼ばれ、イスラム聖戦の嘘は正当だとされています。イスラエルは戦争犯罪で非難され、一方テロリストは自由の戦士と称えられています。奇妙なカルトや哲学のすべてについて、合理的と考えられ、一方クリスチャンは狂信的な原理主義者とレッテルを貼ります。闇は光と呼ばれ、光は闇と呼ばれます(イザヤ 5:20)。

しかし、真理は真理であり続け、何もそれを変えることはできません(II コリント)。私たちは、それが社会的に受け入れられるかどうかにかかわらず「真理愛する者」です(II テモテ 2:10)。私たちは世界にある間の中の「真理の柱と城塞」であります(I テモテ 3:15)。

## 嘘の「勝利」

エディ・サントロ

それは、火曜日の夜の午後 7 時でした。イスラエルに発射された大量のロケットの最後の相互攻撃のあと、50 日間続いた「防衛の柱作戦」は終わったかのように思えます。ハマスとイスラエルが公に停戦に合意したからです。

舌の根も乾かないまま、2ヶ月も隠してきた穴からハマスの指導者は這い出して、「勝利」を宣言しました。その悲劇的な「勝利」の側面は、圧倒的なもののはずでした。2、200 以上の市民は殺され、1 万人以上が負傷しました。以前栄えていた街々は瓦礫へとなってしまいました。15、000 以上の建物が完全に破壊されたか、ひどく壊れ、そして電気、水、下水設備はほぼ無くなってしまいました。1、000 人を超える兵士は死にました。彼らがイスラエルにテロ奇襲攻撃をかけるために何百万ドルをかけて作りあげた秘密のトンネルは瓦礫となりました。彼らの軍備はほぼ激減し、指導者らは自分の民を治めるにはあまりにも経験がなく、民は今ひどい人権侵害に直面しています。

しかし、そのような事は関係ないのです！ 苦しみではなく、死でもなく、圧倒的な破壊でもありません。もう一度いいますが、それは「嘘」が主張され、まかり通らなければならないのです。強制されたファンファーレと共に、彼らは打ちひしがれた民に集まって彼らのイスラエルに対する「勝利」を瓦礫の中で宣言させました。

政治的な側面において、彼らは上手くやっているとは言えません。ハマスが傲慢な元々からの要求は、最終的な戦闘終了の同意の際に無視されました。港はなく、空港もなく、囚人らは釈放されず、従業員のための資金の必要は満たされず、イスラエルとの間にある緩衝地帯はまだあり、人道支援物資や建物再建の資材以外の物資はまだ運ばれてきません。

イスラエル側の現実とどう違うのでしょうか。ほとんど言いませんが、イスラエルはハマスが降伏したのを受け入れました。同じこの 50 日間、5、000 発を超えるロケットと迫撃砲がイスラエルに打ち込まれましたが、最小限の破壊しかありませんでした。この国は中身のない自慢にエネルギーを注ぐような時間の無駄はしませんでした。むしろ次の攻撃に備えています。アイアンドームは 700 発を超えるロケットを迎撃しました。もしアイアンドームが迎撃しなかったら、私たちの街は大変な破壊にさらされたでしょう。イスラエル人には隠れる事の出来るシェルターがあります。近隣の近所の人々は無事です、私たちのインフラは破壊されていません。私たちの経済はまだ強いです。そして、63 人

のイスラエル人兵士と7人の市民が殺された悲劇はありましたが、それはこのテロリストグループを破壊するために、高く、回避出来ない代償でした。「防衛の柱作戦」によって、ハマスを10年遅らせることになったとイスラエルは述べました。

イスラエルを超自然的にこの50日間守った神は続けて民を守って下さり、明日も私たちの盾となって下さいます。

## ブリゲット・ガブリエル

イエディオット・アハロノット(イスラエルの最大のヘブライ語新聞)の先週の週末紙において、見開き2ページを使って大きなフルカラーのブリゲットガブリエルの写真と記事が掲載されました。彼女は今非常に閲覧されている動画(100万件を超える)についてインタビューを受けました。その動画はアメリカにいる穏健派イスラム教徒の法学部学生に対する彼女の反応についてのものです。

動画の中でブリゲットが述べたのは、もし12億人のイスラム教徒世界の中でたった15%が過激派であるならば、それは1800万人が西洋社会の破壊を意図し、他の宗教を信仰している人々を殺すことを決意しています。「平和的な大多数というのは不適切です。過激派こそが戦略を決めるのです。」

動画を見るには、こちらをご覧ください。<https://www.youtube.com/watch?v=Ry3NzkAOo3>

## アシェルとベティのアメリカ訪問

アシェルはアメリカに9月4日から14日まで滞在します。

9月5日の金曜日午後7:30、ロシュ・ハシャナの最初の金曜日の集会をポール・ウィルバーと共にを行います。フロリダ州、ジャクソンビルのセレブレーション教会にて。[www.wilburministries.com/first-fridays](http://www.wilburministries.com/first-fridays)

9月7日日曜日午前10時、フロリダ州ポンテ・ヴェルダ・ビーチの贖い主教会にて。  
[www.christtheredeemer.tv](http://www.christtheredeemer.tv)

9月8日～9日月曜日～火曜日、バージニアビーチ、CBNにて。

9月13日土曜日、午前10:15、メリーランド州フレドリックのエル・シャダイ・Congregasyonにて。  
[www.escfrederick.com](http://www.escfrederick.com)

9月14日 日曜日 午前8:30と11:00、メリーランド州シルバースプリングのイマニエル教会にて。  
[www.immanuel.org](http://www.immanuel.org)

どうか神の御国が広がり、多くの実を实らす事ができるよう、お祈り下さい。